



下條小学校

ぼ う ゆ う

望 勇

令和2年 1月30日

No.11

学校だより

下條村立下條小学校 (文責 教頭)

令和元年度3学期がスタート。1年のしめくくり

2020年がスタートし、1月8日の始業式でしめくくりの3学期が始まり、もう一ヶ月が過ぎました。始業式では、2, 4, 5, 6年生の代表児童が、3学期のめあてや頑張りたいことを発表してくれました。『1月は行ってしまう』『2月は逃げてしまう』『3月は去ってしまう』と言うように3学期は、あっという間に過ぎてしまいます。1年間のしめくくりがしっかりできるよう目標をしっかりと持って取り組めるよう指導していきます。



スキー教室に行きました。

インフルエンザの流行と今年は暖冬でスキー場もオープンできないところもあるようで心配されましたが15日(2・4・6年)と16日(3・5年)にヘブンスそのはらスキーワールドへスキー教室へ行ってきました。指導員の先生方のていねいな指導と元気づく楽しくスキーを楽しむ子どもたちの姿が見られました。冬のスポーツとしてのスキーを楽しむように基本的な技術を教えてもらい、寒い中でも、雪を利用し生活を楽しく豊かにできるようにする目的を十分達成できました。



学力向上(授業力向上)において

小学校では来年度から新学習指導要領完全実施となります。子どもたちが新しい時代に向けた資質・能力を身につけられるように「主体的・対話的で深い学び」の視点から「どのように学ぶか」も重視して授業を改善しています。

下條小学校では、「友と学び合い、表現力を高める児童を育てるにはどうしたらよいか」というテーマを元に、全職員で授業改善に取り組んでいます。校内での職員研修と校内だけでなく、下條中の職員とも合同での情報交換や互いの授業を見合うなどしての研修を行っています。子どもたちが新しい学びによる「生きる力」を育むには保護者の皆さんの働きかけも大切になります。今後ご理解ご協力をお願い致します。



ライポくん・カッセイカマンがやってきた!

1月10日の早朝から阿南警察署の方が5名ほど見えて、「110番の日・声かけ運動」を児童玄関前で行いました。子どもたちは恥ずかしそうにしながらも、しっかりとあいさつをして登校してきました。110番の意味や伝え方など学ぶとともに、私たちの生活は、いろいろな方が見守ってくれていることで安心安全な生活ができることを感じる事ができたと思います。



[2月の主な予定]

- 1(土) 全郡教科まとめの会
- 3(月) 宿題チェック週間
- 4(火) そばランチ4年
PTA 専門部会
児童会長選挙
- 5(水) S C来校
- 6(木) そばランチ1年
PTA 三役部長会・会計監査
- 12(水) なかよしの日 児童総会
- 13(木) のはらうた 来入児保護者会
そば打ち体験 6年
- 14(金) 冬日課終了 図書完全返却日
小中連絡会
- 15(土) 教育会定期総会④
- 16(日) しもじょっ子家庭の日
- 17(月) 夏日課開始 下校時刻 16:30
- 18(火) 学校開放日 PTA 総会
- 19(水) カッセイカ会議全体会
- 20(木) S C来校
- 21(金) そばランチ5年
- 22(土) 合唱アンサンブル発表会
- 23(日) 天皇誕生日
- 24(月) 振替休日
- 25(火) そばランチ2年 児童会
地震体験車
- 26(水) なかよしの日
- 27(木) 保小連絡会
- 28(金) そばランチ3年

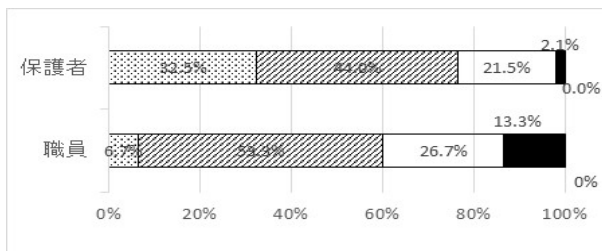
よりよい下條小学校を目指して・・・学校評価アンケート結果と考察②

学校評価にかかわるアンケート結果をご報告させていただきます。今回は学校の重点活動に関わったの評価結果です。

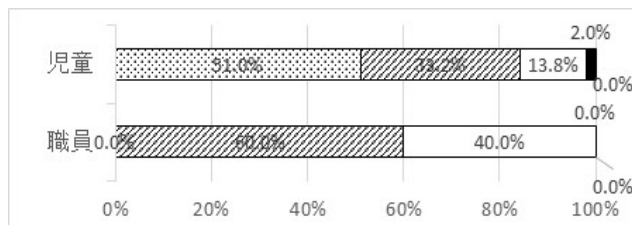


A:よく当てはまる B:おおむね当てはまる C:ふつう
D:あまり当てはまらない E:あてはまらない

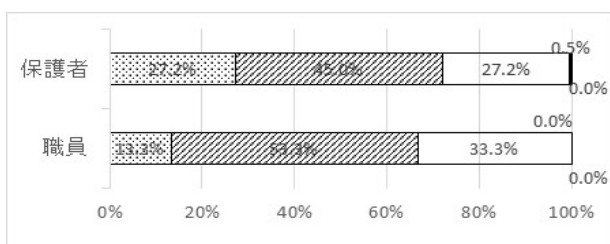
1 学校は、友と学び合い、表現力を高める子どもを育てる授業を行っていると思う。



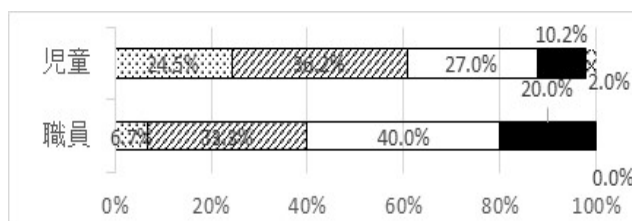
4 授業で、友だちや先生の話をよく聞いていますか。



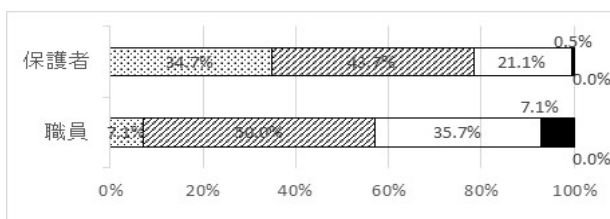
2 学校は、明るくけじめのある児童の育成をめざして取り組んでいると思う。



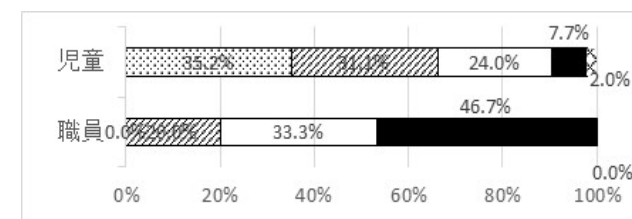
5 自分の考えを、わかりやすく伝えることができますか。



3 学校は、地域・家庭と共に歩む学校をめざして教育活動に取り組んでいると思う。



6 だまってそうじができていますか。



令和2年度の新しい学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」に向けて「お互いの意見を分かりやすく伝え合う」ことについて、自分の考え持ち、伝え合えるように小グループでの話し合い活動・安心して発言できるルールや約束・ICT機器の有効活用等、授業改善に努めて参ります。

今回の学校評価アンケートをまとめるにあたり、保護者のみなさまのご意見等でも職員の熱意や努力を認めていただいたり、子どもたちの成長の様子をお知らせいただいたりするコメントをいただき、私たち職員の取り組みが多く保護者のみなさまに認めていただいている事を大変ありがたく感じます。このような評価をしていただいたことが、職員にとって大変励みになっており、さらなる向上に向けて取り組むエネルギーとなっています。ご意見やご要望については真摯に受け止め、改善を図るとともに、社会で課題になっているネット利用の制限やモラルなども含めて保護者のみなさまと一緒に考えていきたいと思っておりますので、ご不明な点や不安なことがありましたらいつでもご相談ください。

学校評価アンケートとあわせて、本年度も「体罰に関わる調査」をさせていただきました。下條小学校では、体罰やセクハラを与えるような事案はありません。アンケートやチェックリストなどの研修を通してあらためて体罰について考え、体罰は決して許されない行為であることを全職員で確認しています。体罰については、今後も継続して調査することになっています。県教育委員会でも相談窓口を設置し、全県で体罰がなくなるように取り組んでいます。心配なことがありましたら、学校または、下記相談窓口までお問い合わせください。

非違行為防止研修

下條小学校では毎月1回 教職員としての自覚を高め、非違行為防止を目的とした研修を行っています。1月もスクールセクハラ等について過去の事例を検討したり、チェックリストで確認したりする研修を行い、非違行為防止のため全職員で取り組んでいます。

☆県教育委員会では、「体罰に関わる相談窓口」を設けています。下記まで、封書、電話、ファックス、メール等で相談ができますので、ご活用ください。

宛先 長野県教育委員会義務教育課
「体罰に関わる相談窓口」宛

住所 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2

電話 026-235-7426 (直通)

FAX 026-235-7494

E-mail taibatsu-sodan@pref.nagano.lg.jp